

1.募集案内

募 集 科	農業科（野菜コース）3月開講
募 集 定 員	10名（最少実施可能人数8人）※応募者数が、最少実施可能人数を下回った場合、訓練が中止になる事があります。予めご了承下さい。
受 講 期 間・総 時 間	令和7年3月4日(火)～令和7年8月29日(金)6ヶ月(休校日：土日祝、8月13日～15日)・697時間
受 講 時 間	午前9時00分～午後4時00分
訓 練 実 施 場 所	飯塚市横田253-3 合同会社 近代農業研究会
就 職 先 の 職 務	農業法人、自営業（野菜農家）、ホームセンター園芸部、種苗店、介護施設、その他
訓 練 内 容	一般農作物の栽培を通して、農業の基礎知識や技能の習得を目的とし、さらには農業簿記の取得等、今まで農家にとって苦手としてきた農業経営の分野にまで着目し、自立を目指した幅広い農業知識の習得を目指す。
資 格 取 得 目 標	「日本農業技術検定3級」及び「農業簿記検定3級」の取得
受 講 費 用	受講料は無料です。※送料代として6,000円程度がかかります。その他入校後に作業に必要な衣類、長靴等各自準備していただく物があります。また、資格取得にかかる費用は自己負担です。(農業技術検定：2,620円、農業簿記検定：1,980円)

教 科 細 目	時 間 数	科 目 の 内 容
普通学科	オリエンテーション	6 入校式・修了式・リレーション
	人 権 学 習	6 同和問題・社会問題
	就 職 支 援	24 ジョブ・カード、個人面談
専門学科	農 業 技 術	50 栽培の基礎、作物、野菜、花き、果樹、家畜の飼育、農業機械、農業施設、農産物の加工、農業経営、農業と暮らし、解答解説
	農 業 簿 記	42 農業簿記の概要、簿記一巡の手続き、勘定科目、収益・費用の記帳方法、流動資産および流動負債など、固定資産、決算書の作成
	農 業 一 般	35 農業入門・基礎、稲作・水田、組織・制度
	農 業 応 用	36 自然環境、グリーンライフ、造園、農業土木、ワーク
	減 農 薬 栽 培	36 減農薬・有機肥料
	検 定 対 策	78 日本農業技術検定演習問題、農業簿記検定演習問題
	実 技	農 場 実 習
	農 業 機 械 実 習	30 乗用トラクタの取扱利用法、動力防除機の取扱利用法、刈り払い機の取扱利用法、管理機
	演 習	21 農産加工、市場・農産物販売所
総 訓 練 時 間 数	697	

○応募方法

- (1)住所管轄ハローワーク窓口で、就職のための職業相談を受けてください。
- (2)雇用保険受給資格者の方は、雇用保険受給資格者証をご提示ください。
- (3)入校願書(ハローワーク窓口に備え付け)に必要な事項を記入し、証明写真(上半身、脱帽、正面向き、4.0×3.0cm、6ヶ月以内撮影)を貼付して、住所管轄のハローワーク窓口に提出してください。※小竹高等技術専門学校、合同会社 近代農業研究会では受付けておりません。
- (4)応募受付は、土曜日・日曜日・祝日を除き、午前8時30分～午後5時15分までです。
※ご提出いただいた願書(証明写真含む)、その他応募書類はご返却できませんので予めご了承ください。
※個人情報の取り扱いについて、応募書類にて知り得た個人情報は訓練実施以外の目的には利用しません。

2.オリエンテーション 令和7年3月4日(火)

集合時間・持参品等は、合格通知でお知らせします。

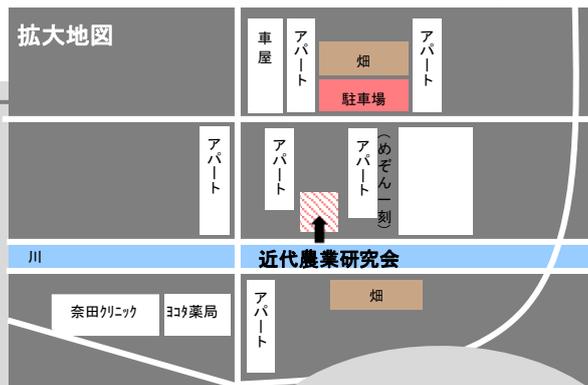
3.問い合わせ先

詳しくはハローワークまたは「小竹高等技術専門学校」(Tel 0949-62-6441)へお問い合わせください。
訓練内容の専門的詳細については、「近代農業研究会」(Tel 0948-24-8722)へお問い合わせください。



○訓練実施場所周辺地図

合同会社 近代農業研究会 (飯塚市横田253-3)



訓練実施場所周辺は狭い道になるためご注意ください。
アパート(めぞん一刻)裏手に駐車場有。